

# 稲門英語会だより

第 2 3 号  
平成 2 7 年  
1 0 月 1 日

## 伊東克己先生 中瀬正一さんを偲んで

### 戦争中も英語会を守った 先輩たち

会長 君和田 正夫



今年二月二十三日、伊東克己先生が亡くなられました。享年八十九歳でした。

先生は六代目の英語会会長でした。昭和三十五年から二十八年の長きにわたり、英語会の指導、育成にあたられました。また同時に、英語会の歴史を語る数少ない、時代の証言者でもありました。一九九八年に発行された『早稲田大学英語会100年史』では、英語会の創成期について次のようにお書きになりました。

『早稲田(東京専門学校)に英語会ができたのは明治二十五年(1892年)であった。その発起人の名前は文献にも残っていない。「学生某某」と書かれているだけである』

『東京専門学校(英語会)も、明治三十六年(1903年)に復活した早稲田大学の英語会も、条約改正という第二の

んの姿が忘れられません。

中瀬さんは父上、精一氏(明治四十年卒)、長兄の洋一氏(昭和十八年卒)と二代続きで英語会メンバーでした。伊東先生らと一緒に、昭和十八年(1943年)、WESSに入会しました。その頃の苦しい思い出を「100年史」で次のように書いておられます。

「学生に対して徴兵猶予制度があつたが、昭和十八年になって廃止となり、二十歳以上の学生は理工科系と病気の学生以外は、学徒出陣となり、残った一部の上級生と新入会員のわれわれがWESSを守って運営することになった」

五月三十日に大隈会館で「偲ぶ会」を開きました。奥様の壽子(ひさこ)様とご長男の克彦様(英語会々員、昭和五十年卒)にもおいでいただいたうえ、百五十人という多くの方々にお集まりいただきました。総会の参加者をはるかに上回る人数で、先生の存在がいかに大きかったか、を物語るものです。小林秀之さん(三十年卒)と松橋功さん(三十一年卒)に、英語会とともに歩んだ伊東先生の足跡をエピソードを交えながら辿っていただきました。

伊東先生と共に、戦中・戦後の英語会を支えてこられた先輩がいっぱいいます。中瀬正一さんです。昨年十一月二十五日に亡くなられました。享年八十九歳でした。英語会の朝食会(勉強会)には毎回のように参加され、最後に締めくくられた中瀬さん

の姿が忘れられません。中瀬さんは父上、精一氏(明治四十年卒)、長兄の洋一氏(昭和十八年卒)と二代続きで英語会メンバーでした。伊東先生らと一緒に、昭和十八年(1943年)、WESSに入会しました。その頃の苦しい思い出を「100年史」で次のように書いておられます。

を、わずか三カ月の間に失うことになってしまいました。私たちにとっても、現役の学生にとっても大きな悲しみです。英語会の歴史をさらに輝かしいものにするのが、私たちの責務と痛感しております。

(昭和39年卒)

## 伊東先生を偲ぶ会

五月三十日、大隈会館に於いて「伊東克己先生を偲ぶ会」が催されました。当日は、英語会をはじめ、各団体などから多数の方々が出席。小林秀



奥様の壽子さんと克彦氏



先生との長い間の交流を語ってくださった小林秀之さん

之さん、松橋功さんのおふたりに英語会と共に歩んだ伊東先生の足跡を語っていただきました。

## これからの英語会

E S S 幹事長 平田 誠也

早稲田大学英語会の会員数は近年増加傾向にあります。反して早稲田大学はサークル活動を縮小する傾向があり、それに伴って各活動場所の確保が難しくなり、今年度は新入生の入会者数を昨年より削減しました。

とはいえ百人の新入生が入会し、大きな規模は維持しております。入会者数は少し減りましたが、会員は真面目に活動に励んだり、夏合宿で泣いたり笑ったりと、盛り上がりは変わることはありません。

また今年もSpeech Section, Debate Section共に輝かしい戦績を残しており、Drama Sectionは十一月に行われる四大学英語劇大会での優勝を目指して日々活動に励んでおります。

例年通りの人気、活気にあふれている中で稲門英語会の方々と話し合い、一つ新しい取り組みを行いました。

稲門英語会から前期Debate活動のHome Meeting Prizeを獲得したHMに送られるトロフィを寄贈していただき、現役生にその旨を伝えること。

また、サークル内広報では稲門英語会を紹介する記事を載せ、現役生に稲門英語会の存在を告知しました。

稲門英語会の若者離れというお話を伺い、ご提案を受けたいことがこの取り組みを始めたきっかけです。

この問題の改善のためには稲門英語会の方々の呼びかけや連絡に加え、現役から稲門英語会への道筋を作ることが非常に大切であり、有効だと感じました。今後、一層つながりやを強固なものにし、現役の力にしていければと思います。たくさんの方々のご協力の元、英語会の更なる発展のため精進していきたいと思っております。

## 同窓会だより

### お釈迦様の会

小今井 寛

今年四月八日に、三十五年組は川岸さんのご支援のもとに、清岸院にて、恒例のお釈迦様の会を開催しました。二侯幹事の招集に応じて参加したのは、二侯、川岸、佐藤、山口、長野、小海、富田、小今井の八名でした。最近病気が療養中の方が多くなり、三十五年組も歳には勝てません。出席者の多くも大病を患った人が多く、元氣印は川岸、二侯、小今井位でした。

昨年までは病気の話題が出ず、青年の如き熱い会話が交差し、種々の話題に、話の尽きぬ会合でしたが、今年は専ら病気の話題が中心でした。元氣印の一人であった二侯さんが、最近体調が急変して、難病のパーキンソン病になりました。

今般、まことに残念ながら三十五年組の幹事は交代とな

り、元氣印の私、小今井にお鉢が回ってきました。三十五年組の幹事として、同志会であるお釈迦様の会の、主任務として幹事を引き受けることとし、稲門会等は川岸さんにお任せすることとなりました。宜しくお願ひします。

(昭和35年卒)

## 英稲会(三十八年)

多少の病はあつても後期高齢者に無事到達

両脚不自由なため、好きなゴルフも出来ません。血液検査・心電図など検査結果は健康そのものですが。(浅香英男)今夏は息子や孫と白馬岳に登ります。(阿部 達)相変わらずのメリーウイドウ。人生そこそこ楽しんでます。(有馬れい子)

後期高齢者の国民健保の加入手続き中。で宜しく。(泉雄次郎)

冬はタイ、夏は北海道のベストシーズンを楽しんでます。(上田幸弘)車やめ歩け歩けで老化と競走

マントラ：1健康 2パランス 3スキル。(大倉 肇)から元氣でまだまだ粘る後期高齢者。(大駒 勲)

皿洗い、便所掃除、家事をシェアして健康法。(大渡 肇)

「採菊東籬下／悠然見葉山」：斯くありたし。(奥田斐規)練習をする程下手さが目立つ我がギター。(梶山 亨)老いた愛車故障、しぶしぶ新車に交換。(河原篤子)

グーグルで私の氏名を検索すると、状況報告が出来ると思

います。(河原崎勝造)

子供に英会話を教えて、ゴル

稲門英語会2015年度会計報告

(自2014.08.01 至2015.07.31)

【単位：円】

Table with 4 columns: 収入の部, 金額, 支出の部, 金額. It details the financial report for the 2015 fiscal year, including income from membership fees and expenses for various activities.

(\*上記のほかに年会費の前受金が5,000円あります)

上記の通りご報告申し上げます。

会計幹事 小倉 雅博(昭和50年卒)

フと老人会会長役で、テンテコ舞い！ (日下敬二) 熱中のテニス終わってホッと... (栗林 寧)

知らぬ間に、遂に私も後期高齢者。 (佐藤泰男) 想像を絶する首相のスキヤンダル... (島村政二郎)

歳は重ねても気持ちは若く、心をかけ。 (津田桂子) 企業相手に安全保障貿易管理... (永野靖夫)

彼に誘われて、奥様や弟さん、福田浩人先輩と共に参禅させ... (昭和39年卒)

村上雅敏君を悼む 安斉 洋一 二〇一五年六月十四日村上雅敏君が病氣のため他界しました...

五十年目のHCCO 山内 正樹 今年十月十八日(日)の早稲田大学ホームカミング・デイ...

思えば遠くへ... 村越 秋男 私たちがガキの会は昭和四十二年卒業(Class of 1967)です...

十九回目の同期会に想う 戸島 宇一郎 今回の同期会は、WESSSの先輩のご関係の店であり...

雑談は、孫の話から始まる... (昭和42年卒)

国際研修会報告 『現実と向き合う勇気』 33年働いたソニー株式会社を退職し、今までは全く違う国際環境NGOに飛び込みました...



インドネシアのTesso Nilo国立公園で象パトロール隊を視察。

担当幹事：昭和57年卒 筒井 隆司

### 「モダンガールの娘」 新刊のお知らせ

昭和40年ご卒業の山中登美子さんが1月に「モダンガールの娘」を出版されました。“老嬢のひとりごと、仕事、男、病気、母との葛藤、面白かった人生”など、大変興味深い内容です。是非ご一読ください。  
星の環会発行  
定価：本体 1,300円 + 税



卒業後四十数年が経ち、会社務めを終えて年金生活に入りました。化学関連メーカーに在籍し、主に営業部門、企画部門に従事しましたが、海外出張、海外駐在も経験させて頂きました。

英語会での経験はいろいろな場面で役立ちました。言葉としての英語は無論大事でしたが、それ以上に相手に何をどのように伝えるかを考え、限られた語学力(日本語力も)

### WESSと学んだこと

鈴木 芳明 (昭和45年卒)

て今の学校や家族のあり方についてであったり、高齢期(今も信じられないが)を迎えた人生の統合についてであったり……

言葉の端端にみんなの学生時代の姿が重なり、妙に安心した。

終わったばかりだが、もう次会が楽しみだ。そして、六十年代を共に過ごした僕らが、今、会社人生や子育てからも離れ、これからどうやって生きてゆくのか、とても楽しみだ。

手段として有効に駆使することが求められました。

英語会では語学としての英語よりは、ディベート等の諸活動を通じて、問題のとらえ方、相手の理解を得るの準備・方策等を学び、不十分ながら身につけられたことに感謝します。すばらしい仲間、諸先輩に恵まれたことの賜物です。

### WESSに感謝した日

中馬 究 (昭和46年卒)

それは、今から二十一年前の話です。

きっかけは「アメリカをテーマにしたイベントを考えてくれないか」という職場の先輩

知らぬ間に還暦を超え、胸の名札なしでは誰だか分からないほど年輪を重ねておりました。

この十月には三年ぶりに同期会を開催すべく企画しております。

前回参加できなかった方も含め再会が楽しみです。  
(昭和46年卒)

### 有志より現状報告

来年三月で多くの同期が卒業四十年。そこで一人あたり四十文字ほどで数名の近況です。

娘二人とも片付きまして孫が三人。これからの人生のハイライトと意気込んでいます。  
山田御酒

京都住まいも四十年近く。どうやら来年から夫婦だけの生活が始まりそうです。  
河本英規

その間WESS時代に勉強した知識が知らず知らずの内に自分の口から飛び出してくることに気づいたことが何回もありました。

そして迎えた七月四日。プレス・プレビューの特別イベントとお昼のニュースネタを兼ねた式典で、掲揚される星条旗と、参列したスミノニア・スタッフの笑顔を眺めながら、私はふとつぶやいていました。「WESSよ、永遠なれ！」と。  
(昭和50年卒)

### 第2の人生

福田 正彦 (昭和51年卒)

われわれ昭和五十二年卒は卒業から三十八年がたった。皆六十歳を超えて第2の人生を迎える年代となった。小生も去年七月に会社を定年退職した。今はある大学の非常勤講師をしている。大学の講師になろうと思ったのは十年ほど前のこと。会社で教育を担当して

ラグビーと笑点を楽しんでいます。ゴルフは一向に上達しません。まあ元気でです。  
梅田和彦

勉強よりもクラブ活動に励んでいる大学生の息子に、若き日の自分を重ねています。  
栗原成美

白鳥さんと結婚し、白鳥さんの旦那と言われて早三十六年。二人共元気に生きとりまします。  
杉山 清

卒業後の四十年で激変したのは、倍増した体重と激減中の脳体積ですが、早稲田魂のみ不変です。  
伊東孝二

八月には初孫誕生予定。会社勤めのかたわら翻訳業に挑戦中。  
戸川哲郎

整形外科医に「ほどほどに」と呆れられながらも週末自転車を楽しんでいます。居森計幸を楽しんでいます。相も変わらずバタバタと走り回っている毎日です。  
光永 仁

英語も金融も忘れ、故郷山武市でのアグリビジネスを考案中です。  
岩隈勝康

オランダ単身赴任でまるで豚のように太ってしまいました。でもダイエットは無理。  
中原史祐

### 第40回稲門英語会ゴルフコンペ

#### 幹事のつぶやき

4月11日、こだまゴルフクラブ(埼玉県本庄市)においてゴルフコンペが開催されました。先輩方の長年のご尽力によって、数えること40回目のコンペとなりました。当日はやや肌寒かったものの、しだれ桜が咲く中、まずまずのゴルフ日和となりました。参加者は19名でしたが、36年卒の原田永久様を筆頭として皆様、元気な姿を見せてくださいました。優勝は森田宏次様(39年卒)、グロス86、ハンディ10、ネット76でした。準優勝は児玉士誠様(37年卒)、グロス101、ハンディ23、ネット78、3位は大垣嘉彦様(42年卒)、グロス99、ネット78でした。懇親パーティは、君和田会長のご発声で乾杯の後、表彰式を行ないました。入賞者の森田様からは当コンペで初優勝ができて感激でした、とのスピーチがありました。

次回は平塚富士見カントリークラブで10月9日(金)を予定しておりますが、多くの方の参加を心待ちにしております。



ゴルフ会幹事 毛利 憲勝、井口 昭、小倉 雅博

を理論からませる。  
月給三万円だが、それ以上のやりがいを感じている。  
(昭和52年卒)

### 城北おじさん軍団の今

萩原 卓郎

母校を卒業してから三十三年が経過し、豊富だった髪も薄くなり、身体もおじさん体型に変わってしまった城北の仲間が、子育てが一段落し仕事にも先が見え始めた頃、ホームカミングデーで再会したのがきっかけとなり年に何回か集まるようになった。二〇〇八年には小生が幹事となって「卓隊長」とおだてら

経理部門のプログラムを作成する一方、自分でも講師を務めた。教師は教える内容を知らずして加え、教える方で効果が随分違うことが分かり、おもしろい。よって講師になろうと思ひ、会社勤めをしながら大学院に通い、修士と博士課程を合わせて八年やった。しかし、大学の講師になるのは難しい。四十校位に応募しただろうか。やっと一番下の非常勤講師になれた。四月から若い学生に専門外のミクロ経済を教えている。

れながら中年おじさん軍団五名を率いて富士山に登るという暴挙を執行。小生の勤務先の保養所(強羅山荘)で毎年宴会合宿を行うほか、金時山登山・尾瀬遠征など活発に活動している。おじさんだけでなく、常連ゲストメンバーとして「前橋の姫」ことJ・Tさんも参加し軍団の活動はますます充実。今年の秋には精鋭部隊四名が長野・群馬県境の四阿山に登る予定で、隊員はそれぞれトレーニングに励んでいるはずである。これからは体力とお金と友情の続く限り、楽しみながら活動を続けていきたいと願っている。  
(昭和57年卒)

# 2015年度 稲門英語会 年会費納入者のお名前

(2014年8月1日から2015年7月31日まで)

卒年	納入者					卒年	納入者				
昭18年	増田 亮					44年	永島 正樹	増田 和美	矢澤 洋一		
22年	崔 桂月						秋葉富美子	浅井 好弘	井上 武	大森 幸子	
23年	伊東 克己						片山 郁夫	河井 隆雄	小谷野俊夫	野田 宏一	
25年	沢部昌次郎	保倉 進					坂 庸子	堀江 明	三寺 昭雄	宮崎 義治	
26年	小安 總						宮永和歌子	山本 雅司			
29年	大矢 徹郎					45年	稲村 重信	大塚 良彦	岡田 良三	佐々木 茂	
30年	小林 秀之						塩沢 三男	柴原 孝光	藤野 隆		
31年	岩田 昌夫	小野田淳子	川端 良治	白根 豪		46年	天沼真佐子	石川 幸男	植木 彰	大橋 恭一	
	鈴木 桂子	須藤宗一郎	轟田 公江	中林 淑子			岡田 俊雄	楠 建一郎	小林 洋一	鈴木 仁	
	早川 守	松橋 功	谷田 成雄				鈴木 芳明	宮本 直人	若月 辰夫		
32年	加藤 素夫	金光 平輝	塩見 健三	菅原 清		47年	鏡 俊一	鏡 文子	国分 豊	佐々木園子	
	田原 経三	平野 久	望月 泰道				宿谷 直樹	白根 忠広	本田 博	脇若 英治	
33年	桜田 正治	高敏 春美	中田力ヨ子	廣澤 賢		48年	油田 静子	鐘築 優	川俣 喜昭	小寺 強	
	本井 孝至	百瀬 伸夫	渡邊 五郎				佐藤 道政	戸倉 敏夫	橋本 良介	松岡 光一	
34年	新居 誠	大野 功	垣本由紀子	金井婦美子			毛利 憲勝	吉川 通子			
	神山 幸一	国保 やゑ	田中マユミ	土肥 英義		49年	平野 勝正				
	長房 正儀	中村 一栄	宮村聖一郎			50年	伊東 克彦	小倉 雅博	片野 光裕	鬼頭 弘	
35年	石田 裕實	金井 利雄	川岸 高真	小今井 寛			木原 秀佐	小松 寿	新開 庸隆	杉村 美恵	
	佐藤 明男	津田 節哉	平林 良直				角田千鶴子	時友 哲也	三浦 豊		
36年	伊東 照雄	尾谷 吉朗	杉山 誠昭	原田 永久		51年	梅田 和彦	大部 基和	河本 英規	栗原 成美	
	平野 亨	福田 浩人	山下 寛二				坂井 義昭	杉山 清	戸川 哲郎	中原 史裕	
37年	一丸 知子	岡崎 秀生	川上 矩生	児玉 士誠			山田 御酒	吉岡 克則	渡辺 修哉	福田 正彦	
	黒石 敏正	佐香 武彦	佐藤 勤	志賀 隆		52年	石川 吉則	小久保 宏	依田 博	島田 雅幸	
	清水 邦秋	新保 宗男	中村 節子	林 喬			藤田 祐治				
	古屋 輝彦	三留 勤	三船 忠良	横田 安正		53年	菊池 桂子	坂口 肇	島田 哲夫	下島 雅幸	
	渡辺 芳子						平松 昌雄				
38年	阿部 達	有馬れい子	上田 幸弘	大倉 肇		54年	池田 正彦	井澗 誠	板谷 稔	大塚 正之	
	大渡 肇	梶山 亨	河原 篤子	小作 昭子			柏澤由紀一	小峯 修	志道 秀晃	種村 隆久	
	田口 隆志	畑 廣子	浜本 尚子	広江 尚司			吉田 俊英	吉永 昌生			
	古谷 俊爾	松村 央子	三船 昌子	森 美紀子		55年	阿部 直彦	有田 玲子	小塩 恭市		
	坂井 馨					56年	石山 修	大塚 博康	鴨田 成司	曾我 正博	
39年	阿部 晟	安斉 渥子	安斉 洋一	五十嵐起世子		57年	熊本 秀子	駒田 一彦	嶋田 太郎	真銅竜日郎	
	一花 稔	遠藤 斌	小倉 克久	小原 雄介			真銅 初子	筒井 隆司	中本 尚志	萩原 卓郎	
	川上 京介	川崎 規子	木下 尚子	君和田正夫			間澤 宏	山田 耕平			
	小柴慧次郎	小林 公子	小林 志郎	小林 宏		58年	武部 弘一	谷口 彰	細井 聡一	南 正人	
	佐藤 淳子	佐藤 龍彦	島田 昌明	関 直彦		59年	川田 真	山野千鶴子			
	高橋 嗣雄	大道 諒輔	寺澤 捷	長友 亮治		62年	岡 晃一	沢登 信良	中島 秀幸	長谷 晴美	
	中原 正樹	西口 勇	西口 栄子	萩原 亞海		63年	小林 浩樹				
	持田登美子	本橋 輝明	森田 宏次	吉田 忠		平元	古谷 明彦				
	萬 肇	渡部 純代				3年	丸山 晃	渡辺 和彦			
40年	浅香 夏子	飯塚 輝雄	北川 武	北村 泰作		4年	大木 崇				
	坂田 幸夫	瀬戸口祥二	高梨 勝也	高島 康子		5年	井上 敦子				
	田中 久雄	花井 正徳	深谷 易彦	古家美智子		6年	服部 美杉				
	持田五三夫	諸井 清次	吉橋 和夫	米田 敦		7年	山田 英明				
	渡井 弘					8年	澤 朋宏				
41年	青木 亮	青木 正義	粟田 秀史	伊藤 久夫		9年	佐藤 弘康				
	尾澤 紘一	春日満喜志	上島 秀美	小泉 陽子		10年	賀来 功生				
	古藤 黎子	坂本 宏之	四條 勉	鈴木 宣孝		12年	茂垣 哲雄				
	鈴木 陸保	爪川 章	中村 勝年	橋本 族興		13年	工藤 知巳	富士原透吾			
	福澤 節三	本多 一枝	山内 晴子	山内 正樹		15年	神野 耕平	倉内 英明	白井 亮	菅野 崇亮	
	米田 幹子					17年	石垣 悟	廣野 一誠			
42年	浅井 忠夫	池内 早苗	伊東 節績	浮貝 泰夫		18年	野田賢太郎	田淵 純			
	大垣 嘉彦	大宮 清子	刈田 光夫	小林 鉄治		19年	久志本 岳				
	斉藤 保	斎藤美栄子	志岐 宏	白松 忠道		20年	中屋 朋子				
	関根 次郎	高島 征二	高山 陸子	田中 英雄		21年	落合 佑介				
	角田 章人	前田 輝拓	丸山 浩	村越 秋男		22年	飯塚 洋平	伊崎 達朗	千歳 梨世	藤永 諒輔	
	森 篤夫	和田 吉弘				23年	青木 真人	岩波 祐樹	橋本 圭史	目次 慧伍	
43年	厚地 義尚	井東雄志郎	川越 昌平	菊池 紀男		24年	萬治 慧介	守谷 裕次			
	岸 栄洋	上月 孝	新谷 綾子	高須 武男							

(合計353名)

## 都の西北の御朱印

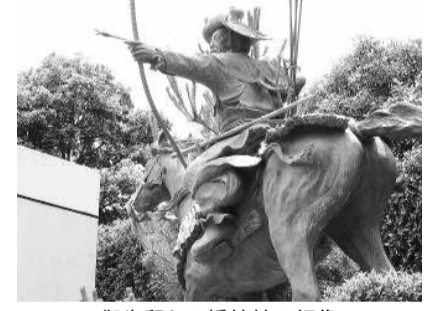
北迫 泰行

最近若い女性の間で御朱印を集めるのが少しブームになってきているそうだが、私も数年前から御朱印に興味を抱き、時間を見つけては神社・仏閣に足を運んでいる。そもそも御朱印は単なるス

タンプラリーではないので、あまり「ブーム」などという軽薄なものになってほしくないのが本音だ。とはいえ、日本人たるもの、そういった切り口で神社・仏閣に親しむのも悪くはないのかなとも思う。

先日、早稲田の穴八幡神社の御朱印を頂いていないことに気付き、早速行ってきた。学生時代には全く思いもしなかったが、こんなに近くに神社があったなんて。交番の裏の階段を上るとパツと境内が広がる。新宿区とは思えない静かさである。馬場下町バス停のアナウンズでもおなじみの「一陽来復」が記された御朱印を頂くと清々しさに夏の暑さも忘れる。

この数年で関東地方の五十か所以上の神社・仏閣に参ることができた。次の目標はどこにしようか、休日を楽しみである。(平成7年卒)



御朱印と八幡神社の銅像

## 事務局からのお知らせ

### 《会費納入のお願い》

「稲門英語会」は皆様の会費によってすべてが運営されています。早大英語会補助、会員通信費など、会の継続のための大切な資金です。2016年度会費の納入をお願いいたします。今年度会費をまだ納入されていない方も、ご入金をお願いいたします。年会費は五千円です。口座名義は「稲門英語会」、お手数ですが必ず卒業年次をお書きください。

- ◆郵便振替／郵便振替口座  
No. 00100-4-9538  
(同封の郵便振替用紙をご利用ください)
- ◆銀行振込／  
三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店 (店番332) 普通預金口座：No. 0152412  
みずほ銀行 虎ノ門支店 (店番046) 普通預金口座：No. 2283024  
◇口座自動引落をご利用の方で、金融機関名・支店名・口座番号が変更になった場合は変更届をご提出ください。また、自動引落の登録をご希望の方は事務局までご連絡ください。

\*\*\*\*\*

### 《総会・懇親会のご案内》

今年度の総会・懇親会は10月31日(土) 16時から開催します。皆様お誘い合わせのうえ、是非ご出席ください。

場所：レストラン「アラスカ」  
Tel.03-3503-2722  
〒100-0011 千代田区内幸町2-2-1  
日本プレスセンタービル  
(別紙に詳細)

\*\*\*\*\*

### 《稲門英語会事務局HP開設》

稲門英語会事務局ホームページを開設しております。ぜひご利用ください。  
URL：http://kjass.net/wess/